



## お知らせ

記者発表資料	令和6年2月9日
配布日時	14:00

### 【同時発表先】

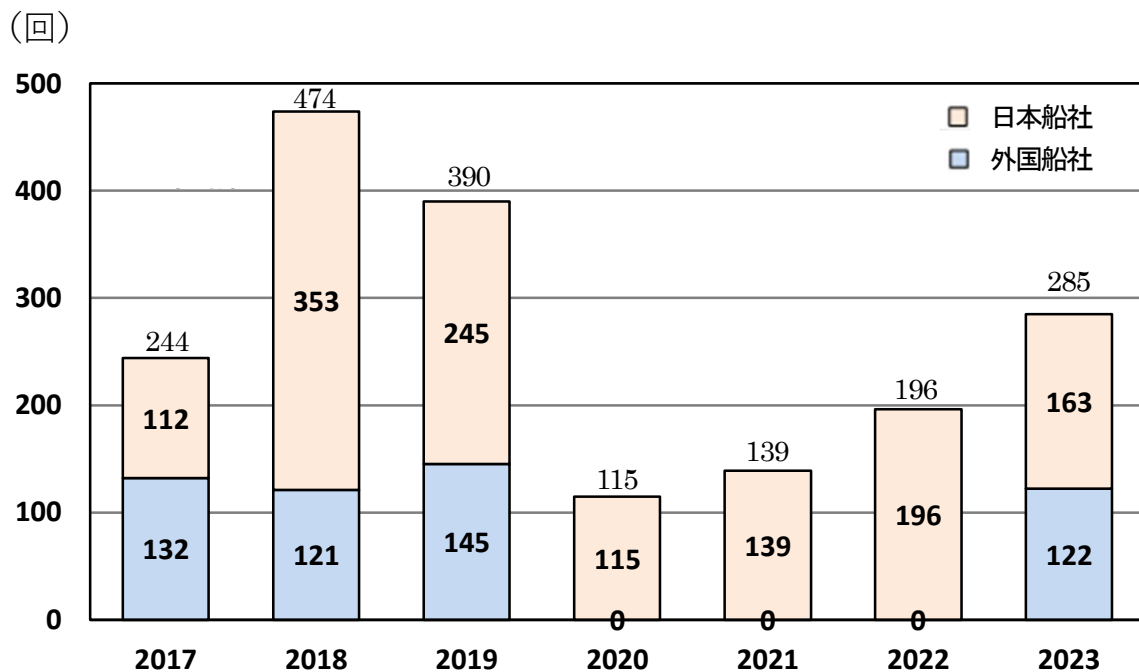
合同庁舎記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、広島県政記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、山口県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政滝町クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

## 国際クルーズ船(外国船社)の受入が再開されました！！ ～2023年中国地方整備局管内港湾等におけるクルーズ船寄港回数(速報値)～

2023年の中国地方整備局管内におけるクルーズ船の寄港回数がまとまりましたので、お知らせします。

### <概要>

- ・2023年のクルーズ船(日本船社・外国船社)の寄港回数は、前年比1.45倍の285回となり、コロナ前最多の2018年と比較して、約6割まで回復しました。(図1)
- ・2023年3月から、2019年以来となる外国船社によるクルーズ船寄港が再開し、4月には外国船が月別で最多の32隻寄港しました。(図2)
- ・2023年における各港湾等の寄港回数(日本船社・外国船社)は、ペラビスタマリーナ(尾道)92回、広島港59回、境港28回の順になっています。(図3)
- ・2023年における各港湾等の寄港回数(外国船社)は、広島港58回、境港25回、宇野港10回の順になっています。(図4)

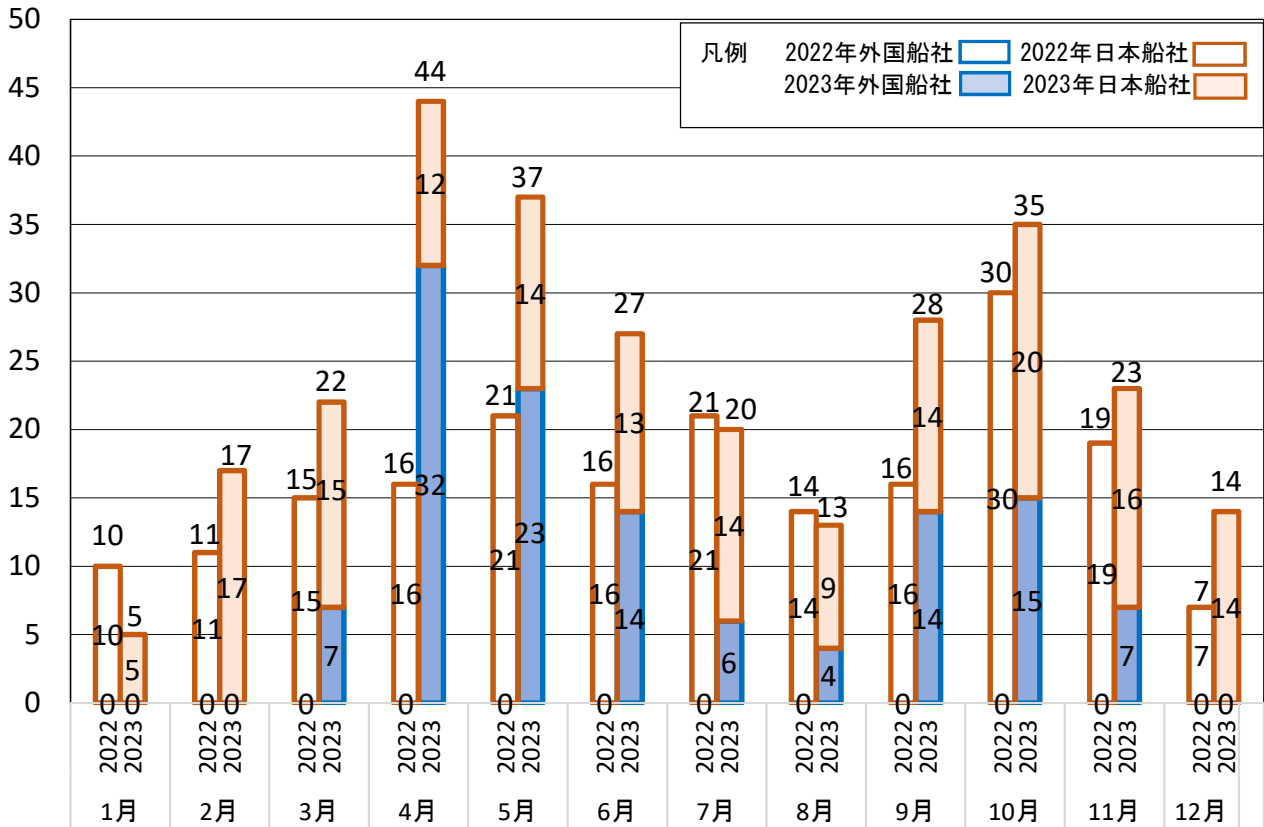


(図1) 中国地方整備局管内におけるクルーズ船(日本船社・外国船社)の年間寄港回数  
【2017年～2023年】

<問い合わせ先> 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3928(直通)(平日・昼間)  
クルーズ振興・港湾物流企画室長 石本 新吾 課長補佐 丸山 晴広

(回)

### 中国地方整備局管内クルーズ船月別寄港実績

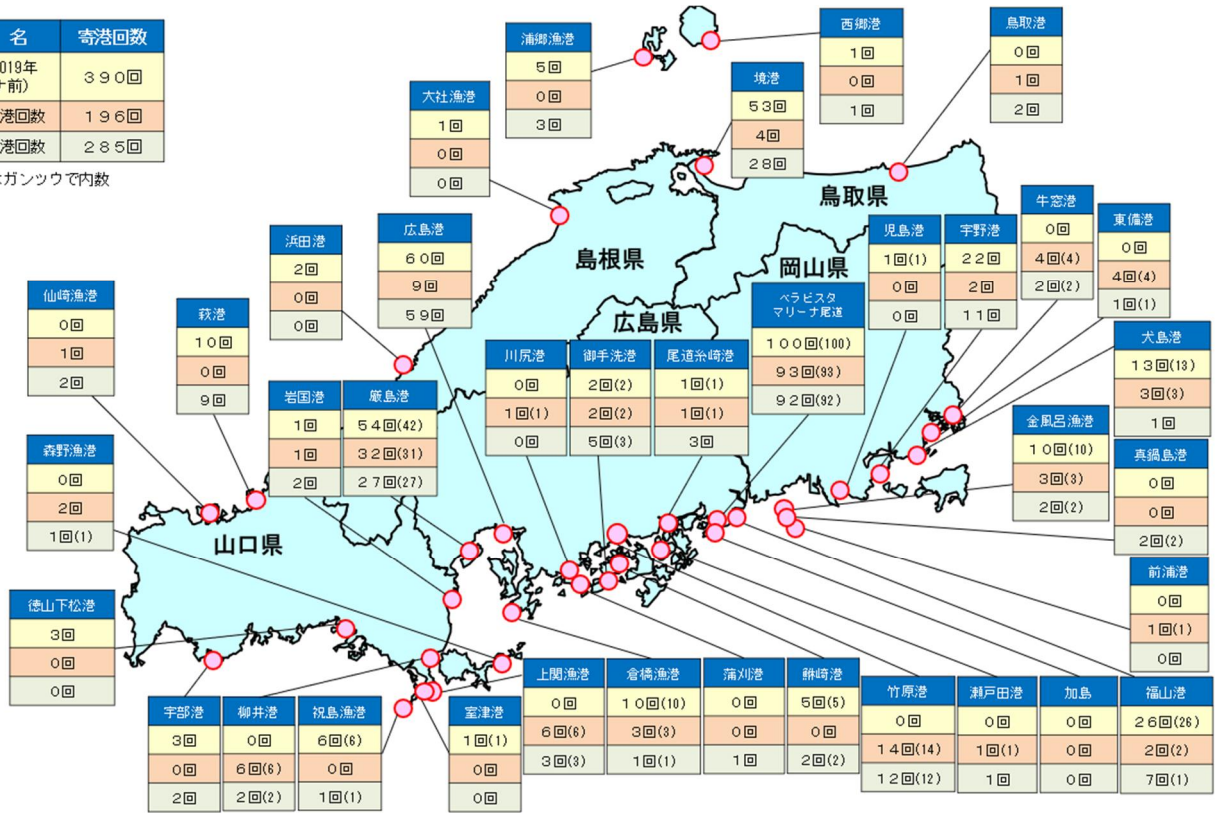


(図2) 中国地方整備局管内におけるクルーズ船（日本船社・外国船社）の月別寄港回数  
【2022年・2023年】



港名	寄港回数
参考：2019年 (コロナ前)	390回
2022年寄港回数	196回
2023年寄港回数	285回

※( )はガンツウで内数

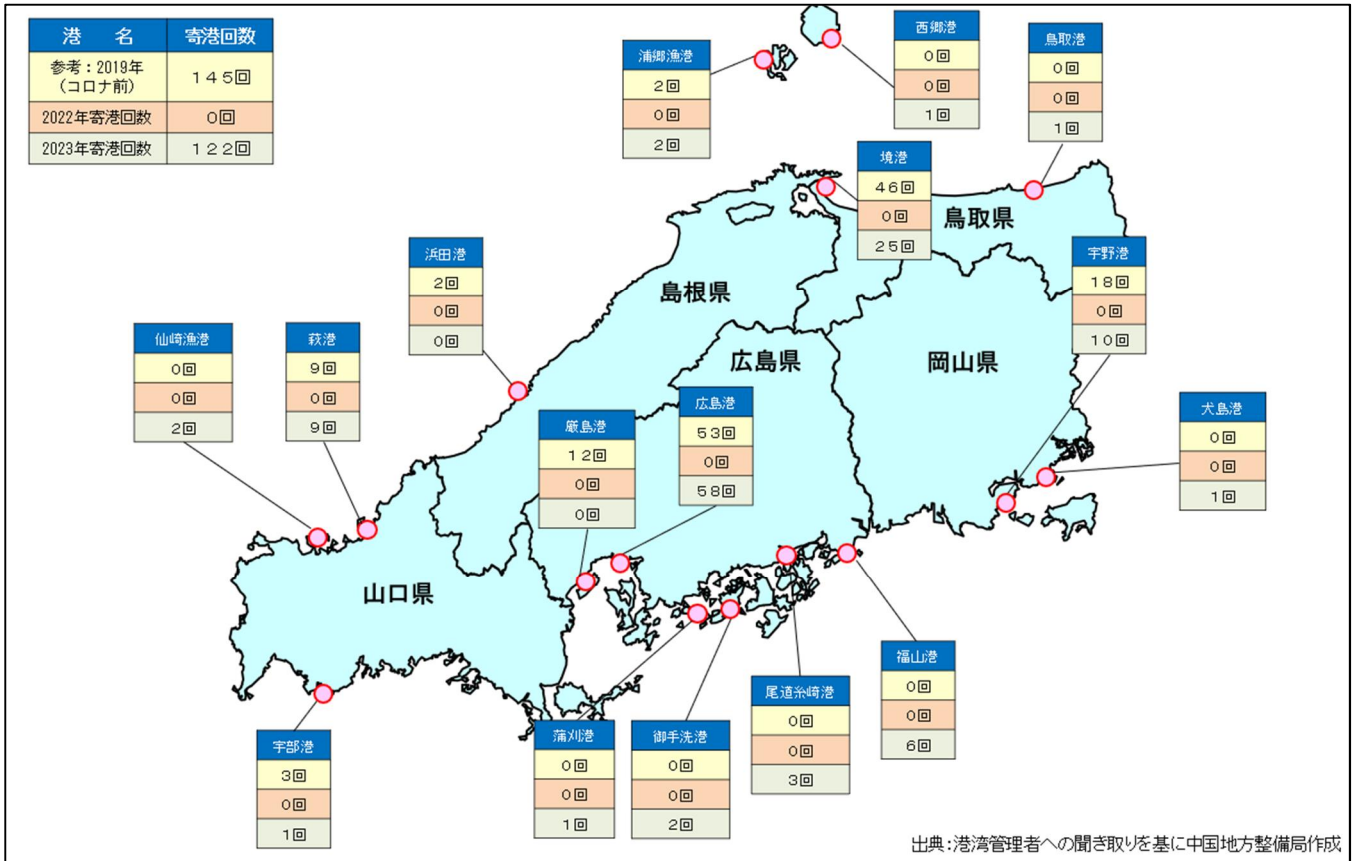


出典：港湾管理者への聞き取りを基に中国地方整備局作成

## 2023年 寄港回数

順位	港名	回数	過去3年間の順位		
			2022	2021	2020
1位	ベラビスタ マリーナ(尾道)	92回	1位	1位	1位
2位	広島港	59回	4位	8位	7位
3位	境港	28回	7位	8位	14位
4位	厳島港	27回	2位	2位	2位
5位	竹原港	12回	3位	8位	-

(図3) 中国地方整備局管内の各港湾等におけるクルーズ船(日本船社・外国船社)の年間寄港回数  
【2019年・2022年・2023年】



(図4) 中国地方整備局管内の各港湾等におけるクルーズ船（外国船社）の年間寄港回数  
【2019年・2022年・2023年】

【参考情報：2023年に寄港した外国船社の特徴】

- ・2023年に外国船社が寄港した回数は全122回で、コロナ禍前に比べてエクスペディションクルーズ（探検クルーズ）が増加していました。
- ・エクスペディションとは、日本語で「探検旅行、遠征隊、探検隊」などを意味します。
- ・瀬戸内海に寄港したエクスペディションクルーズの旅客は、100～300人乗りの小型で高級なクルーズ船で訪れ、クルーズ船から小型船に乗り換えて上陸し、小さな港町、秘境、大自然等を巡られました。